

第4回消費者行政新未来創造プロジェクト検証専門調査会資料に対する質問

2018年7月3日

立教大学

萩原 なつ子

1. 「食品ロス削減」について

(質問)

「平成29年度徳島県における食品ロスの削減に関する実証事業」について、協力モニター一家庭の回答協力者は、世帯単位を想定しているのか。具体的な回答世帯の属性(世帯主などの年代、主たる家事の担い手(主婦、主夫など)、子どもの数など)をどの程度把握しているか。また、回答者自身の性別・年代を別途把握しているか。

(理由)

回答をした世帯の属性はどのようなものか。また、世帯における取組をする際にどうしても性別役割分業ということから、女性を対象とした調査になりがちなため、こういった方々に回答協力を依頼したのかを確認したい。

2. 「食品に関するリスクコミュニケーション」について

(質問)

「リスクコミュニケーターの養成に係る調査」のうち、平成30年度の消費者大学大学院における養成研修について、食品表示適正化推進員の方が受講するとのことであるが、この方々は、一般消費者の方で新たに希望された方か。もしくは登録済の方なのか。他方で講師陣については、医師、保健師、管理栄養士、栄養士、消費者センター職員、消費者問題専門家などが想定されるが、どのような方々が講師をされる予定かを伺いたい。

(理由)

リスクコミュニケーターとして、どのような方が役割を果たすかは重要である。また、食品に関する「リスク」に関して、栄養士や管理栄養士の役割も大変重要である。こういった方々の関わりがどうなっているかを確認したい。